

令和3（2021）年度シラバス 【 総合的な探究の時間 】

68 新潟県立高田南城高等学校（通信制）

| 単位数 | 必履修・選択 | レポート数 | 出席義務時数 | テスト回数 |
|-----|--------|-------|--------|-------|
| 1～3 | 必履修 | 1～3 | | なし |

| 教科書 | 学習書・他教材 |
|-----|---------|
| なし | なし |

学習目標

- ・自ら学ぶ意欲や探究心、思考力や判断力などの育成を図り、生徒が主体的に学びながら問題の解決や探求活動を意欲的、創造的に行う態度を養う。
- ・個人の意志で公の場に身を投じ、集団の中に入っても平常心を保てる精神力を育成する。
- ・集団の中で個人の役割を見出し、その役割を全うすることで成就感を持たせる。

学習計画

| 学習項目 | 学習内容 |
|---|--|
| ①地域歴史・地理探究 （遠足） 5月23日（日） | 目的地の地理歴史を学習しレポートを作成する。また、共に歩くことによって友情を築き、体力の向上を図る。 （特別活動 5時間） |
| ②地域文化探究 （体験学習） 6月22日（火） | 物作り体験を通して自分で作りあげる喜びを味わうとともに、伝統工芸や地域の文化等を学ぶ機会とする。制作工程・制作のコツ・講師からのアドバイス・感想等を総合的にレポートにまとめる。 （特別活動 6時間） |
| ③自己理解探究 （生活体験発表） 7月4日（日） 7月6日（火） | 高校生活の中で体験し考えたこと・学んだことを作文にまとめ、自己を改めて見つめなおすきっかけとする。優秀者には当日発表してもらい、他の者は発表をしっかりと聞き、感想を記す。 （特別活動 2時間） |
| ④いのちの講座 10月17日（日） 19日（火） | 命や健康に関する講演を聴く。講演や報告書作成で得た知識や体験した内容を照らし合わせながらレポートを作成し、知識と技能の深化、総合化を図る。 （特別活動 2時間） |
| ⑤健康管理講座 11月7日（日） | チャレンジ種目を通して自己の体力を知る。実際に体を動かしながら生活の中に生かす運動を身につけ、心身の健康管理維持に生かす。体育祭的競技をしながら仲間との連帯感や協調性を養う。 （特別活動 4時間） |

評価規準と評価方法

評価は、次の観点から行います。

| ①関心・意欲・態度 | ②思考・判断・表現 | ③技能 | ④知識・理解 |
|---------------------------------------|------------------------|---------------------------------|---|
| 学習することに対して主体的な姿勢であるか、又創造的な態度で取り組んでいる。 | 学び方、ものの考え方について自主的に考える。 | 自ら課題を設定し、自主的に解決することが出来るように努力する。 | どのように生きるか、自己の生き方について様々な体験を通して得た知識を生かし考える。 |

各講座に出席し、かつそれぞれに課せられたレポート（報告課題）を提出することで学習完了とする。提出されたレポートは各講座の学習目標に照らし合わせて4段階で評価される。

授業の進め方、課題・提出物など

- ①レポート（作文）は締め切りを守って提出しなければならない。遅れた者は、その講座の単位を修得できなくなるので注意すること。
- ②各講座とも、特別活動として出席することができる。

単位修得上の注意

- ①1講座1単位とし、卒業までに3単位を修得すること。（3/74単位）
- ②毎年内容が異なるため、次年度に同じ講座を受講することも可能。
- ③各年度の受講手続きでの申込み単位数は最大3単位。